

ジャックスグループにおける GHG 算定について

算定範囲

株式会社ジャックスおよび連結子会社（以下、「当社グループ連結会社」という。）

対象活動

Scope 1 : 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出

Scope 2 : 他社から供給された電力、熱（冷温水・蒸気）の使用に伴う間接排出

Scope 3 : Scope 1、Scope 2 以外の間接排出

算定方法

- ・GHG 排出量は、「ISO14064-1 組織の GHG 排出量・吸収量の定量化および報告の要求事項」ならびに GHG プロトコルを参照して算定（当社グループの GHG 算定ガイドラインに基づき算定）。
- ・当社グループの GHG 算定ガイドラインに基づき、GHG 排出量には、フロン(HFC)を含む。
- ・Scope 1、2 の算定に係る排出係数は、原則として、環境省「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」の排出係数を用いて算定。

Scope 1

- ① 燃料使用に伴う排出量都市ガス、ガソリン、軽油等の燃料使用に伴う排出量は、燃料種別ごとの使用量に、環境省「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」の排出係数を乗じて算定。
- ② 冷媒（HFC）の使用・補充・漏えいに伴う排出量は、使用量または補充量に基づき、対象冷媒の地球温暖化係数（GWP）を用いて算定。

Scope 2

- ③ 電力使用に伴う排出量
国内事業所における電力使用に伴う排出量は、環境省「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」の電気事業者別排出係数のうち基礎排出係数を用いて算定。
海外事業所における電力使用に伴う排出量は、IFI（The IFI Dataset of Default Grid Emission Factors）が公表する国別排出係数を用いて算定。
- ④ 他社から供給された熱（冷温水・蒸気）の使用に伴う排出量は、使用した熱量に、環境省「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」の熱供給事業者別排出係数のうち基礎排出係数を乗じて算定。
- ⑤ 再生可能エネルギーの利用分については、排出係数をゼロとして算定。

Scope 3

- ⑥ Scope 3 の活動に係る排出係数は、環境省「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」の排出係数やサプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出量等の算定のための排出原単位データベース、LCI データベース(AIST-IDEA)を用いて算定。
- ⑦ 一部のカテゴリにおいては、推計値を用いて算定。
- ⑧ カテゴリ 1 : 購入した製品・サービス
当社グループ連結会社において購入した製品・サービスに係る排出量について、会計の支出データに排出係数を乗じて算定。
- ⑨ カテゴリ 2 : 資本財
当社グループ連結会社において取得した固定資産に係る排出量について、会計の固定資産データに排出係数を乗じて算定。
- ⑩ カテゴリ 3 : Scope1,2 に含まれない燃料・エネルギー
当社グループ連結会社において購入した燃料の上流側及び購入した電気・熱の製造過程における上流側（化石燃料の掘削、精製など）に係る排出量について、燃料種別ごとの使用データに排出係数を乗じて算定。
- ⑪ カテゴリ 4 : 輸送・配送（上流）
当社グループ連結会社において購入した製品や販売した製品の輸送・配送に係る排出量について、製品種別ごとの送付データに排出係数を乗じて算定。
- ⑫ カテゴリ 5 : 事業から出る廃棄物
ジャックスの廃棄物量と従業員数から算出した一人当たり廃棄物量に各当社グループ連結会社の従業員数および排出係数を乗じて算定。
- ⑬ カテゴリ 6 : 出張
当社グループ連結会社において発生した従業員の出張に係る排出量について、従業員数データに排出係数を乗じて算定。
- ⑭ カテゴリ 7 : 雇用者の通勤
当社グループ連結会社において発生した従業員の通勤に係る排出量について、通勤データ等および従業員数データに排出係数を乗じて算定。
- ⑮ カテゴリ 13 : リース資産（下流）
当社グループ連結会社においてリース事業として保有している資産に係る排出量について、リース保有件数データ等に排出係数を乗じて算定。

なお、温室効果ガス排出量の定量化は、活動量データの測定、及び排出係数の決定に関する不確実性並びに地球温暖化係数の決定に関する科学的な不確実性にさらされている。

以上